

全国子どもの貧困・教育支援団体協議会副代表理事

Learning for All 代表理事

李 炯植



- ✓ 東京大学教育学部卒業、東京大学大学院修士課程修了
- ✓ 貧困地域で育った原体験から、子どもの貧困問題解決に大学生より取り組む
- ✓ 2014年にNPO法人Learning for Allを設立、代表理事に就任
- ✓ 全国子どもの貧困・教育支援団体協議会副代表理事

Learning for Allの3つのアプローチ

今、目の前にいる子どもにどこまでも寄り添い、支え抜くこと。
一つの団体ではできない大きなうねりを生み出し、
社会の構造そのものを変えていくこと。

その両方を実現しなければ本当の意味で問題を解決することはできません。

私たちは、現場のリアルな知見を社会に広げていく
3つのアプローチで、子どもたちの未来をつくっています。

1

一人に寄り添う

居場所づくり／学習支援
食事支援／保護者支援 コミュニティ連携

2

仕組みを広げる

ノウハウ展開／ノウハウ共有

3

社会を動かす

普及啓発／人材育成
政策提言

「地域協働型子ども包括支援」の実践

地域のあらゆる立場の大人たちのネットワークをつくり、
支援の必要な子どもを見のがさず、早期につながる。
成長段階に合わせ、必要なサポートを6～18歳まで切れ目なく行う。
そんな「地域協働型子ども包括支援」を展開しています。



戸田市での子ども支援の取り組み

戸田市 委託事業

学童



- 平日週5日間14:00~20:00で小1~3の20名の困窮世帯の子どもを対象に運営
- 生活習慣の学び直し、学習・遊びのサポートなど子どもを包括的に支援

学習支援



- 週2日、1回2時間の学習支援を小4~中3の30名の困窮世帯の子どもを対象に運営
- 一人ひとりに学習計画を立て、オーダーメイドの支援を行なっている

LFA 自主事業

地域の子どもの居場所



- 戸田市子どもの居場所事業だけではアプローチできない子どもを対象に、地域の町会会館を借りて運営

フードパントリー



- 地域の町会会館を借りて、月に1回の食材の無償提供を実施

ネットワーク構築



- 子ども支援者の交流の機会づくりを今年度より開始
- 定期的な会合やイベント・研修を行っていく